

研究課題の名称

アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究(LC-SCRUM-Asia)

研究の目的及び意義

2013年2月に開始し現在も継続中である Lung cancer Genomic Screening Project for Individualized Medicine in Japan(LC-SCLUM-Japan)において、非小細胞肺癌を対象とした遺伝子スクリーニングとモニタリングを行い、遺伝子以上を有する肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴や治療体制の気所を明らかにするとともに、特定された遺伝子以上に関する様々な情報を本研究に参加する研究機関(アカデミア、製薬企業を問わない)へ提供することにより標的遺伝子を対象とした治療開発や診断薬開発を推進することのよって、個別改良の発展に貢献することを目的とする。

研究対象者の選定方針

研究実施計画書 P. 4/ 26 の 3.研究の対象を参照

研究予定期間

承認日(2019年6月24日)から西暦2021年3月日